トップリーグの前座の試合に出場しました。大観客の前での試合でしたので、とても、ファイトが出ました。

有名な選手からサインをいただいたり、記念品をもらったり、楽しい一日でした。

両チームの選手入場の時、かえでから、3名が選ばれました。

山梨日日新聞 2010年（平成22年）12月18日 土曜日

酒折を盛り上げよう

きょう第1弾イベント

ご当地キャラ、グルメも考案

住民・企業・学生が"地域ネット"設立

地域と一体の学園都市に。山梨学院大がある甲府市酒折の住民と企業、学生が連携して地域を盛り上げるネットワーク「さかおり倶楽部」が立ち上がった。学園都市に多いとされる住民と学生の間の垣根をなくし、地域の連帯感を深めることが狙い。JR酒折駅前を拠点に各種イベントを展開、連載発祥の地酒折宮にちなんだオリジナルのご当地グルメを売り出す。専用ウェブサイトも設け、地名を取り入れたキャラクターがサイト上でお勧めの散策コースを紹介する。第1弾イベントを18日に行う。

同倶楽部は、学校法人「山梨学院」やFM甲府が核となり、地域の企業や学校、住民に呼び掛けてネットワークをつくった。背景には学園都市ならではの事情があり、「大学生の活動や生活習慣が違う留学生の言動が、マナー面で住民に誤解されるケースがある」と、山梨学院の里吉一達事務局長。「地域を盛り上げるという志を共有、交流しながら相互理解を深めたい」と期待する。

具体的な取り組みとして、①酒折宮や歴史文化を学びながら散策できるプロットバスの観光や加工品を販売する市③箱根駅伝や高校サッカーのパブリックビューイングなどを計画。いずれも酒折駅近くにある山梨学院大学生交流館を拠点に活動していく。

さかおり倶楽部のウェブサイトでは、キャラクターが地域を案内してくれる

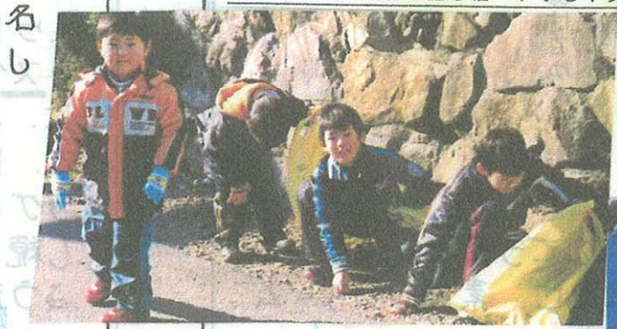
機構団体や住民、学生が酒折にまつわる情報を共有するため、ウェブサイトを立ち上げ、30日から稼働する。サイト内では「酒折マナブ」「城東マイカ」「御根カエデ」など、地名から取った名前の10キャラクターがプロットバスコースを案内する。

18日のイベントは「さかおり祭り 年の瀬スクリーン作戦」。午前10時から、地域の学校や企業が参加して周辺を清掃。正午からは、交流拠点で音楽やダンスを披露するイベントを開く。今後、当地グルメとして売り出す「酒折団子」「タケルうどん」、留学生が手作りしたギョーザも提供する。

同倶楽部事務局を務めるFM甲府の川崎博常務は「地域のさまざまな立場の人が参加できる仕組みをつくり、酒折を盛り上げたい」と話している。

ウェブサイトのアドレスは、http://sakaori.jp/

みんなでボランティアごみをトラック1台分拾いました。大変だったけど、終った時とても気持がよかったですネ！



H22.4. 最後の練習は12月26日(日)でした。1年間、よくがんばったね!! ごくろうさまでした。こいった意味をこめ、スクールからちょっとしたプレゼント。中味はKO堂の社長さんがパンの差し入れ。ありがとうございました。